

NO.	1	2																																																															
事業名	妊婦健康診査事業	乳児家庭全戸訪問事業																																																															
市の事業名	妊婦健康診査事業	新生児及び妊産婦訪問指導事業																																																															
担当課	こども子育てサポートセンター	こども子育てサポートセンター																																																															
事業概要	<p>妊婦の健康の保持増進を図り、安全・安心な妊娠・出産に資するために適切な健診を行う。</p> <p>【内容】全妊婦14回 実施体制：福岡県・佐賀県・大分県医師会に所属する医療機関及び福岡県内の指定助産所上記以外の医療機関等で受診した場合は払い戻し制度あり。 検査項目：厚生労働省が示す健診実施基準に準ずる。</p>	<p>乳児の発育・発達状況の確認、保護者の健康、育児相談、及び乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成を図ることを目的として、保健師または保育士等が生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、健診や予防接種を含む子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげる。</p>																																																															
設定区域	市内全域	市内全域																																																															
確保方策の単位	受診回数（年間）	訪問指導件数（年間）																																																															
R2年度実績	<p style="text-align: center;">（単位：人・回）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">量の見込み</td> <td>妊娠届出数</td> <td>2,613</td> <td>2,716</td> <td>2,459</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>32,173</td> <td>32,592</td> <td>29,968</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>健診回数</td> <td>32,173</td> <td>32,592</td> <td>29,968</td> </tr> </tbody> </table>			R1	R2				実績	計画	実績	量の見込み	妊娠届出数	2,613	2,716	2,459	健診回数	32,173	32,592	29,968	対応策	健診回数	32,173	32,592	29,968	<p style="text-align: center;">（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">量の見込み</td> <td>訪問対象児童</td> <td>2,594</td> <td>2,677</td> <td>2,481</td> </tr> <tr> <td>訪問率</td> <td>0.98</td> <td>1.00</td> <td>0.88</td> </tr> <tr> <td>訪問件数</td> <td>2,530</td> <td>2,677</td> <td>2,191</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>訪問件数</td> <td>2,530</td> <td>2,677</td> <td>2,191</td> </tr> </tbody> </table> <p>※里帰り出産による他市町村対応分含む</p>			R1	R2				実績	計画	実績	量の見込み	訪問対象児童	2,594	2,677	2,481	訪問率	0.98	1.00	0.88	訪問件数	2,530	2,677	2,191	対応策	訪問件数	2,530	2,677	2,191											
		R1	R2																																																														
		実績	計画	実績																																																													
量の見込み	妊娠届出数	2,613	2,716	2,459																																																													
	健診回数	32,173	32,592	29,968																																																													
対応策	健診回数	32,173	32,592	29,968																																																													
		R1	R2																																																														
		実績	計画	実績																																																													
量の見込み	訪問対象児童	2,594	2,677	2,481																																																													
	訪問率	0.98	1.00	0.88																																																													
	訪問件数	2,530	2,677	2,191																																																													
対応策	訪問件数	2,530	2,677	2,191																																																													
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】 ・福岡県医師会、佐賀県医師会、大分県医師会、福岡県助産師会に委託し、個別方式で実施。里帰りの場合には償還払いを実施した。母子健康手帳交付時に、健診の必要性や制度の周知を図り、健診の受診率向上に努めた。 ・R2年度は新型コロナの影響で、妊婦健康診査の受診控えが想定されたため、妊娠届出受付の際、適切な時期の受診と受診等に不安がある場合は、かかりつけ医やこども子育てサポートセンターに相談するよう保健師等が説明を行った。</p> <p>【実績の評価】 ・福岡県だけでなく、近隣の佐賀県・大分県と契約締結しており、この外の県での里帰り出産には償還払いを行うなど、受診ニーズに対応できる体制確保を行っている。 ・また、新型コロナの対策として妊娠届出の際の受診についての説明も行った結果、受診率も例年とほぼ横ばいの98.8%となった。</p>	<p>【実施状況】 ・第1子新生児・妊産婦と第2子以降のハイリスクケースについて、保健師・助産師が訪問。第2子以降の比較的リスクの少ないケースは保育士が対応し、母子の健全な発育発達を支援すると共に虐待予防や虐待の早期発見に努めた。 ・H30年度より第1子新生児・妊産婦訪問と第2子以降のこんにちは赤ちゃん訪問をこども子育てサポートセンターにて一体的に実施している。R1年度からは中央圏域のみ「こんにちは赤ちゃん訪問」を地区担当保健師が実施している。 ※R2年度訪問率・・・88.3%</p> <p>【実績の評価】 ・R2年度は新型コロナの緊急事態宣言により一時訪問を中止したため、例年と比較し訪問率が低くなっている。中止対応者にはアンケートを送付し、返信内容を確認し必要時電話フォローを行った。 ・訪問を通して、支援が必要なケースを把握し、医療機関の受診やDV相談、きょうだい児の発達相談など、必要なサービスや関係機関につなぐ等の支援をおこなった。 ・訪問未実施者のうち拒否ケースについては、関係機関と連携して見守りを行い、居所不明者はいなかった。またR3年度より、訪問等を通じて育児用品を配布し、保護者が支援を受け入れやすくする取組を開始。</p>																																																															
R2年度計画の進捗状況評価	対応できる体制を確保しており、ニーズに対応できた。	ほぼ計画通りに対応できた。育児不安などの保護者の抱えるニーズに対しては、多職種で連携して取り組むことができた。																																																															
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額：238,016千円 予算額：242,886千円	決算額：6,554千円 予算額：9,032千円																																																															
R3年度取組内容	引き続き受診しやすい健診体制を確保し、受診率の維持に努める。	引き続き新生児・妊産婦訪問とこんにちは赤ちゃん訪問を一体的に実施していく。																																																															
R3～R6年度量の見込み及び対応策	<p style="text-align: center;">（単位：人・回）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">量の見込み</td> <td>妊娠届出数</td> <td>2,680</td> <td>2,646</td> <td>2,610</td> <td>2,571</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>32,160</td> <td>31,752</td> <td>31,320</td> <td>30,852</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>健診回数</td> <td>32,160</td> <td>31,752</td> <td>31,320</td> <td>30,852</td> </tr> </tbody> </table>			R3	R4	R5	R6			計画	計画	計画	計画	量の見込み	妊娠届出数	2,680	2,646	2,610	2,571	健診回数	32,160	31,752	31,320	30,852	対応策	健診回数	32,160	31,752	31,320	30,852	<p style="text-align: center;">（単位：人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">量の見込み</td> <td>訪問対象児童</td> <td>2,641</td> <td>2,608</td> <td>2,572</td> <td>2,534</td> </tr> <tr> <td>訪問率</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>訪問件数</td> <td>2,641</td> <td>2,608</td> <td>2,572</td> <td>2,534</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>訪問件数</td> <td>2,641</td> <td>2,608</td> <td>2,572</td> <td>2,534</td> </tr> </tbody> </table> <p>※里帰り出産による他市町村対応分含む</p>			R3	R4	R5	R6			計画	計画	計画	計画	量の見込み	訪問対象児童	2,641	2,608	2,572	2,534	訪問率	1.00	1.00	1.00	1.00	訪問件数	2,641	2,608	2,572	2,534	対応策	訪問件数	2,641	2,608	2,572	2,534
		R3	R4	R5	R6																																																												
		計画	計画	計画	計画																																																												
量の見込み	妊娠届出数	2,680	2,646	2,610	2,571																																																												
	健診回数	32,160	31,752	31,320	30,852																																																												
対応策	健診回数	32,160	31,752	31,320	30,852																																																												
		R3	R4	R5	R6																																																												
		計画	計画	計画	計画																																																												
量の見込み	訪問対象児童	2,641	2,608	2,572	2,534																																																												
	訪問率	1.00	1.00	1.00	1.00																																																												
	訪問件数	2,641	2,608	2,572	2,534																																																												
対応策	訪問件数	2,641	2,608	2,572	2,534																																																												

NO.	3	4																																											
事業名	地域子育て支援拠点事業	利用者支援事業																																											
市の事業名	地域子育て支援センター事業、地域子育て促進事業（くるるん）、つどいの広場事業（信愛）、児童センター運営事業	子育て世代包括支援事業																																											
担当課	こども子育てサポートセンター	こども子育てサポートセンター																																											
事業概要	<p>地域において子育て親子の交流等を促進し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を実施することで子育ての不安感等を緩和し、すべての子どもの健やかな育ちを地域で支える取り組みを行う。</p> <p>久留米市では、①地域子育て支援センター事業、②地域子育て促進事業（くるるん）、③大学と連携したつどいの広場事業、④児童センター事業 を行っている。</p> <p>※①～③は未就学児、④は18歳以下を対象</p>	<p>安心して子育てができる環境づくりのため、子ども総合相談機能と母子保健等の窓口機能を合わせもつこども子育てサポートセンターを設置するとともに、身近な相談支援の場として地域センターを設置する。</p> <p>その中で、妊娠中や子育て中の方の相談対応のほか、子育て支援サービスの紹介・情報提供、適切な子育て支援サービス・機関へのつなぎなど、一元的できめ細かな利用者支援を行う。</p>																																											
設定区域	市内全域	市内全域																																											
確保方策の単位	利用延べ人数（月間）	実施箇所数																																											
R2年度実績	<p>(単位：人/月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>12,425</td> <td>12,640</td> <td>5,807</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">対応策</td> <td>か所数</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>12,425</td> <td>12,640</td> <td>5,807</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2		実績	計画	実績	量の見込み	12,425	12,640	5,807	対応策	か所数	12	12	確保量	12,425	12,640	5,807	<p>(単位：箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2		実績	計画	実績	量の見込み	1	6	1	対応策	1	1	1									
	R1		R2																																										
	実績	計画	実績																																										
量の見込み	12,425	12,640	5,807																																										
対応策	か所数	12	12																																										
	確保量	12,425	12,640	5,807																																									
	R1	R2																																											
	実績	計画	実績																																										
量の見込み	1	6	1																																										
対応策	1	1	1																																										
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援センター9箇所、子育て交流プラザ1箇所、児童センター1箇所、つどいの広場1箇所の計12箇所で、地域子育て支援拠点事業を実施。親子の交流を促すひろば・サロンを実施し、子育て相談を受けたり、情報の提供等を行った。 <p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> R2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各施設の臨時休館、イベントの中止や利用者数の制限などにより、計画を下回った。 そのような中、施設臨時休館中は外出自粛等で孤立しがちな子育て中の保護者の電話相談に応じるなどの支援を行った。 	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度10月に開設した、こども子育てサポートセンターにおいて、母子保健・子育て支援一体型のワンストップ窓口での相談支援を実施。妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援体制を構築した。 延べ相談件数 1,806件/年 <p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援拠点において出張相談会を実施することにより利用者ニーズに合わせた支援が実施出来ている。 また、R3年度に向けて、妊娠期から出産・子育てまでの切れ目のない支援体制を構築するため、こども子育てサポートセンターに子育て支援事業を移管する準備を進めた。 																																											
R2年度計画の進捗状況評価	計画通りのニーズがあったとしても、受け入れ可能な体制の確保はできているが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、計画よりも実績が下回っている。	厳しい財政状況の中で、新たな施設の設置が難しく出張相談窓口を設けたり、相談員が出向いたりすることで、身近な場所での相談支援に取り組んだ。																																											
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額： 110,535 千円 予算額： 125,977 千円	決算額： 1,119 千円 予算額： 2,145 千円																																											
R3年度取組内容	ホームページや母子手帳交付時など各施設について情報発信を積極的に行い、子育て家庭の孤立防止等のため更なる利用促進を図る。また、拠点事業者間での情報共有や意見交換を行い、利用者へのきめ細かい対応に努める。	中央センターにおける相談対応および子育て交流プラザくるるんや子育てサロン、地域子育て支援センター等における出張相談会を実施するとともに、地域センター設置に向けた検討を進める。																																											
R3～R6年度量の見込み及び対応策	<p>(単位：人/月)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>12,576</td> <td>12,509</td> <td>12,345</td> <td>12,174</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">対応策</td> <td>か所数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>12,576</td> <td>12,509</td> <td>12,345</td> <td>12,174</td> </tr> </tbody> </table>		R3	R4	R5	R6	計画	計画	計画	計画	量の見込み	12,576	12,509	12,345	12,174	対応策	か所数	12	12	12	確保量	12,576	12,509	12,345	12,174	<p>(単位：箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		R3	R4	R5	R6	計画	計画	計画	計画	量の見込み	6	6	6	6	対応策	1	6	6	6
	R3		R4	R5	R6																																								
	計画	計画	計画	計画																																									
量の見込み	12,576	12,509	12,345	12,174																																									
対応策	か所数	12	12	12																																									
	確保量	12,576	12,509	12,345	12,174																																								
	R3	R4	R5	R6																																									
	計画	計画	計画	計画																																									
量の見込み	6	6	6	6																																									
対応策	1	6	6	6																																									

NO.	5										
事業名	養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業										
市の事業名	エンゼル支援訪問事業		養育環境改善家事援助事業								
担当課	こども子育てサポートセンター		家庭子ども相談課								
事業概要	妊娠期から出産後間もない時期（概ね半年程度）の育児に関する不安や負担感を緩和し、育児困難家庭の諸問題を解決するため、産前・産後ヘルパーによる育児や家事の援助を行う。		子どもの養育環境が不適切な家庭に対し、家事援助者を派遣し、家事・育児援助、助言等の必要な支援を行うことにより、養育環境の維持・改善、家庭の養育力及び児童自身の生活能力の向上を図る。								
設定区域	市内全域		市内全域								
確保方策の単位	利用回数		派遣実施件数								
R2年度実績	(単位：人回)				(単位：件)						
		R1	R2			R1	R2				
		実績	計画	実績		実績	計画	実績			
量の見込み	利用(実施)回数	1,991	2,144	1,421	量の見込み	実施件数	102	150	116		
対応策	利用(実施)回数	1,991	2,144	1,421	対応策	実施件数	102	150	116		
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産前産後間もない為、家事や育児が困難な家庭に、エンゼル応援隊（産前産後ヘルパー）を派遣し、家事や育児の支援を行った。 R2年度は利用回数が前年と比較し減少したが、支援が必要な家庭への訪問支援ができた。 <ul style="list-style-type: none"> 延べヘルパー派遣登録世帯数 946世帯 延べヘルパー派遣時間数 3,559時間 延べヘルパー登録人数 16名 <p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> R2年度はR1年度に比べ利用数が減少しているが、新型コロナウイルス感染症の影響と考えられ、今後、感染状況が収束した際は利用者数の増加が想定される。 計画期間中（R2年度）に新たなヘルパーの登録を行い体制強化を図ることができた。 また、保健師等による研修を行いヘルパーのスキルアップを図っている。 				<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 10世帯の家庭に対して合計116件派遣し、住宅清掃、整理整頓、調理等の支援を行い、生活能力の向上を図った。 前年度と比較すると実績は少し増加し、支援が必要な家庭への訪問支援が実施できた。 <p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度102件、令和2年度116件と、計画を下回る実績であるが、支援が必要な家庭への支援が実施できた。 						
R2年度計画の進捗状況評価	新型コロナウイルス感染症の影響で、R1年度に比べ利用者数が減少している。前年度に新たなヘルパーの登録を行い体制を充実させたこと、ヘルパーの資質向上のための研修を行ったことなどにより、ニーズに対応できた。				事業の対象世帯については、要保護児童対策地域協議会の受任会議での支援方針に基づき決定している。計画を下回る実績となったが、支援方針に基づき必要な家庭への支援を行った。						
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額： 4,909 千円 予算額： 9,064 千円		決算額： 502 千円 予算額： 1,067 千円								
R3年度取組内容	ニーズの高まりに対応できるよう、新たなヘルパーの募集を行い、ヘルパーの人員確保を行う。また、研修の実施によりヘルパーのスキルアップを図る。		要保護児童対策地域協議会の構成機関の連携により、支援が必要な家庭を把握し、適切な養育環境を確保する取組を進める。								
R3～R6年度量の見込み及び対応策	(単位：人回)				(単位：件)						
		R3	R4	R5	R6		R3	R4	R5	R6	
		計画	計画	計画	計画		計画	計画	計画	計画	
量の見込み	利用(実施)回数	2,115	2,089	2,060	2,030	量の見込み	実施件数	165	181	201	224
対応策	利用(実施)回数	2,115	2,089	2,060	2,030	対応策	実施件数	165	181	201	224

NO.	6				7						
事業名	子育て短期支援事業				ファミリー・サポート・センター事業 (子育て援助活動支援事業)						
市の事業名	子育て短期支援事業				ファミリー・サポート・センター事業(就学児)						
担当課	家庭子ども相談課				こども子育てサポートセンター						
事業概要	保護者の疾病等により家庭における養育が困難な児童等を児童福祉施設において一定期間教育・保護し、児童および家庭の福祉向上を図る。				子どもの預かり等、子育ての援助を受けたい人(おねがい会員)と、子育ての援助を行いたい人(みまもり会員)との相互援助活動に関する連絡、調整をファミリー・サポート・センター事務局が行い、地域における子育ての相互援助活動を推進する。						
設定区域	市内全域				市内全域						
確保方策の単位	年間延べ利用者数(人日)				活動件数						
R2年度実績	(単位:人日)				(単位:件)						
		R1	R2			R1	R2				
		実績	計画	実績		実績	計画	実績			
量の見込み	利用者数	605	435	287	量の見込み	活動件数	608	575	448		
対応策	利用者数	605	435	287	対応策	活動件数	608	575	448		
					※対象年齢:小学1~6年生(6~11歳) ※就学前児童の利用件数は「No.8 一時預かり事業(保育所などでの一時保育事業)」に計上						
R2年度実施状況及び実績評価	【実施状況】 ・児童養護施設3箇所(市内1、市外2)および乳児院(市外2)で保護者の疾病、育児疲れ、出産、出張などで家庭での養育が難しい児童の受入れを行った。 ・利用件数 68件 【実績の評価】 ・特定の保護者が出張等を理由に月に何度も利用するケースがあり、利用者に偏りが生じていたため、令和3年1月に制度改正を行い利用期間を1月当たり7日以内としたため、前年度より実績が減少した。 ・また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、緊急事態宣言中の受入を保護などの緊急性の高い受入に限定する施設や、利用前のPCR検査を義務付けた施設などもあったが、預かりを必要とする世帯については、市が施設と調整し、利用できる環境の確保に努めた。				【実施状況】 ・緊急事態宣言により見守り会員の養成講座の開催が1回しか実施できなかったものの、14名の登録があった。 ・例年市の退職者説明会に向き説明し受講を呼びかけてきたが、これも緊急事態宣言に伴い行えなかった。今年度は学校校長会へのお願いのみとなった。 <<会員の状況(R2年度末)>> ・おねがい会員 1,273人 ・みまもり会員 423人 ・どっちも会員 90人 【実績の評価】 新型コロナウイルスの影響を受け活動件数は減少したものの、会員数自体の大幅な増減はなかった。利用者ニーズに応えるために、みまもり会員の拡充は課題である。						
R2年度計画の進捗状況評価	令和3年1月に制度改正を行い利用期間を1月当たり7日以内としたため、計画を下回る実績となったが、申請事由に基づき必要な家庭への支援を行った。				新型コロナウイルスの影響で特に上半期の活動件数は減少した。また、みまもり会員の少ない地域では活動の調整に苦慮するなど、みまもり会員の確保は引き続いての課題である。						
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額: 1,805 千円 予算額: 3,028 千円				決算額: 13,243 千円 予算額: 13,730 千円						
R3年度取組内容	引き続き申請事由や相談内容の聞き取りを十分に行い、必要な支援を行う。				県の子育て支援員養成講座受講者へみまもり会員の募集周知・啓発を行うとともに、会員養成講座を開催するなど、実施体制の確保に努める。養成講座の情報等はSNSを通じた発信に努める。						
R3~R6年度量の見込み及び対応策	(単位:人日)				(単位:件)						
		R3	R4	R5	R6		R3	R4	R5	R6	
		計画	計画	計画	計画		計画	計画	計画	計画	
量の見込み	利用者数	435	435	435	435	量の見込み	活動件数	577	578	567	561
対応策	利用者数	435	435	435	435	対応策	活動件数	577	578	567	561

NO.	8										
事業名	一時預かり事業										
市の事業名	一時預かり事業（保育所などでの一時保育事業）		一時預かり事業（幼稚園型）								
担当課	子ども保育課・こども子育てサポートセンター 家庭子ども相談課		子ども保育課								
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、保育所その他の場所において、一時的に預かる事業。		幼稚園を利用する保護者の多様な保育ニーズに対応するため、通常の教育時間の前後や、土曜日、長期休業日に希望する在園児を預かる事業。								
設定区域	市内全域		教育・保育提供区域と同じ7区域								
確保方策の単位	利用者の延べ人数		利用者の延べ人数								
R2年度実績	(単位：人日)				(単位：人日)						
		R1	R2			R1	R2				
		実績	計画	実績		実績	計画	実績			
量の見込み	利用者数	16,790	19,242	12,052	区域1 (東部)	量の見込み 対応策	4,920 4,920	5,565 5,565	8,657 8,657		
対応策	保育所・認定子ども園・幼稚園における一時保育	14,194	16,510	10,823	区域2 (北部)	量の見込み 対応策	16,242 16,242	16,474 16,474	18,802 18,802		
	ファミリーサポートセンターによる一時預かり	452	458	368	区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	136,206 136,206	45,368 45,368	38,324 38,324		
	くるるん・児童センター・トワイライトステイによる一時預かり	2,144	2,274	861	区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策	(上記「区域3(中央部)」に含む)	23,333 23,333	25,676 25,676		
	合計	16,790	19,242	12,052	区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策		8,307 8,307	9,139 9,139		
					区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策		41,240 41,240	53,419 53,419		
					区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	8,367 8,367	6,598 6,598	7,259 7,259		
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】</p> <p>◇一時保育事業（保育所・認定こども園・幼稚園・事業所内保育所） 市内保育所等37か所で、未就学児の一時的な預かりを実施。</p> <p>◇ファミリー・サポート・センターでは、みまもり会員宅での一時預かりを実施。</p> <p>◇子育て交流プラザくるるん、児童センターでは、保護者の用事やりフレッシュで利用できる一時預かりを実施。</p> <p>◇トワイライトステイでは、児童養護施設2箇所（市内1箇所、市外1箇所）と委託契約を結び、受け入れ体制を整えた。</p> <p>【実績の評価】</p> <p>◇保育所等では、保育士の配置に余裕がない状況ながらも、一定のサービス提供が確保されている。</p> <p>◇ファミリー・サポート・センターでは、広報等による事業周知により、みまもり会員の登録数は増えてきている。</p> <p>◇拠点施設での一時預かり事業では、H28年度に保育士の従事体制を強化したことから、利用者ニーズへの対応が出来ている。</p> <p>◇R2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、各施設の臨時休館や人数制限により、計画を下回る結果となった。</p>				<p>【実施状況】</p> <p>◇預かり保育事業（認定こども園・幼稚園） 市内認定こども園等30か所で、教育認定子ども又は幼稚園在園児の通常保育時間外及び長期休業期間中の預かりを実施。</p> <p>【実績の評価】</p> <p>・R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、一部保育所等の臨時休園や利用自粛の要請があったため、利用者数の減少が見られた。しかし、ニーズ量に対応した体制を確保することで、保育の必要がある児童の受け皿としての役割に貢献する等、保護者の多様な保育ニーズに対応した。</p>						
R2年度計画の進捗状況評価	保育所等での預かりは前年度より増えたものの、保育士不足により一部預かりが実施できていない。通常保育と合わせて保育士確保が課題となっている。ファミリー・サポート・センターではみまもり会員の確保に努めているものの、利用者のニーズに応じたみまもり会員の確保が難しく、また会員の高齢化も課題となっている。				全ての区域で実績が計画を上回り、ニーズ量に対応した体制を確保することができた。						
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額： - 千円 予算額： - 千円				決算額： - 千円 予算額： - 千円						
R3年度取組内容	保育所等での一時保育では、利用回数の増加に対応できるよう、引き続き保育士の確保に努める。ファミリーサポートセンターでは、事業の周知・啓発により、みまもり会員の充実を図り、実施体制の確保に努める。				認定こども園等における預かり保育のニーズに応じ、引き続き実施体制の確保に努めるとともに、幼稚園型一時預かり事業（新制度）への移行にあたっては適切な情報提供を行う。						
R3～R6年度量の見込み及び対応策	(単位：人日)				(単位：人日)						
		R3	R4	R5	R6		R3	R4	R5	R6	
		計画	計画	計画	計画		計画	計画	計画	計画	
量の見込み	利用者数	18,717	18,527	18,423	18,310	区域1 (東部)	量の見込み 対応策	5,554 5,554	5,002 5,002	5,133 5,133	5,200 5,200
対応策	保育所・認定子ども園・幼稚園における一時保育	15,925	15,664	15,483	15,291	区域2 (北部)	量の見込み 対応策	16,037 16,037	16,651 16,651	16,228 16,228	16,260 16,260
	ファミリーサポートセンターによる一時預かり	442	434	429	424	区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	44,554 44,554	43,254 43,254	44,213 44,213	43,803 43,803
	くるるん・児童センター・トワイライトステイによる一時預かり	2,350	2,429	2,511	2,595	区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策	21,992 21,992	21,626 21,626	21,802 21,802	21,826 21,826
	合計	18,717	18,527	18,423	18,310	区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策	7,883 7,883	7,527 7,527	7,520 7,520	7,542 7,542
						区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策	40,343 40,343	39,247 39,247	39,284 39,284	38,462 38,462
						区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	6,400 6,400	6,205 6,205	6,012 6,012	5,997 5,997

NO.	9				10																																																																																	
事業名	延長保育事業				病児保育事業																																																																																	
市の事業名	延長保育事業				病児保育事業																																																																																	
担当課	子ども保育課				子ども政策課																																																																																	
事業概要	保護者の就労形態の多様化や通勤時間の長時間化等により通常開所時間（11時間）の前後に保護者のニーズに対応するため延長保育を実施している。				児童等が病気または病気回復期のため、入院治療の必要はないが安静の確保に配慮する必要があり、集団での保育が困難な時期に保育所等にかわって、一時的に当該児童を預かる事業。																																																																																	
設定区域	教育・保育提供区域と同じ7区域				市内全域																																																																																	
確保方策の単位	利用者実人数				延べ人数																																																																																	
R2年度実績	(単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区域1 (東部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>319 319</td> <td>319 319</td> <td>225 225</td> </tr> <tr> <td>区域2 (北部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>134 134</td> <td>339 339</td> <td>334 334</td> </tr> <tr> <td>区域3 (中央部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>2,539 2,539</td> <td>1,128 1,128</td> <td>765 765</td> </tr> <tr> <td>区域4 (中央東部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td></td> <td>527 527</td> <td>449 449</td> </tr> <tr> <td>区域5 (中央南部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td></td> <td>250 250</td> <td>283 283</td> </tr> <tr> <td>区域6 (中央西部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td></td> <td>606 606</td> <td>572 572</td> </tr> <tr> <td>区域7 (南西部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>339 339</td> <td>455 455</td> <td>330 330</td> </tr> </tbody> </table>						R1	R2				実績	計画	実績	区域1 (東部)	量の見込み 対応策	319 319	319 319	225 225	区域2 (北部)	量の見込み 対応策	134 134	339 339	334 334	区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	2,539 2,539	1,128 1,128	765 765	区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策		527 527	449 449	区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策		250 250	283 283	区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策		606 606	572 572	区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	339 339	455 455	330 330	(単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R1</th> <th colspan="2">R2</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>利用人数</td> <td>3,283</td> <td>3,438</td> <td>1,694</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>利用人数</td> <td>7,255</td> <td>10,200</td> <td>9,884</td> </tr> </tbody> </table> <p>※量の見込み実績：施設の年間延利用者数 ※対応策実績：(施設の利用定員) × (施設の開所日数) = 年間受入可能数</p>						R1	R2				実績	計画	実績	量の見込み	利用人数	3,283	3,438	1,694	対応策	利用人数	7,255	10,200	9,884													
		R1	R2																																																																																			
		実績	計画	実績																																																																																		
区域1 (東部)	量の見込み 対応策	319 319	319 319	225 225																																																																																		
区域2 (北部)	量の見込み 対応策	134 134	339 339	334 334																																																																																		
区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	2,539 2,539	1,128 1,128	765 765																																																																																		
区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策		527 527	449 449																																																																																		
区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策		250 250	283 283																																																																																		
区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策		606 606	572 572																																																																																		
区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	339 339	455 455	330 330																																																																																		
		R1	R2																																																																																			
		実績	計画	実績																																																																																		
量の見込み	利用人数	3,283	3,438	1,694																																																																																		
対応策	利用人数	7,255	10,200	9,884																																																																																		
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】 ◇延長保育事業（保育所・認定こども園、事業所内保育事業所） 市内保育所等72か所で通常保育時間前後の延長保育を実施。</p> <p>【実績の評価】 ・R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、一部保育所等の臨時休園や利用自粛の要請があったため、利用者数の減少が見られたが、ニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p>				<p>【実施状況】 市内5か所の病院または診療所に付設された施設及び、市内4か所の企業主導型保育施設において、病児保育事業を実施。令和2年度は、緊急事態宣言期間の事業所の休業措置により家庭で看護を行う家庭や、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として利用自粛する家庭などがあり、利用者数が大幅に減少している。</p> <p>○定員 【病院または診療所付設の施設】 ・マリアン・キッズ・ハウス（聖マリア病院）：6人 ・エンゼルキッズ（久留米大学医療センター）：4人 ・すくすくランド（久留米大学）：5人 ・ハイジア病児保育室（ハイジア内科）：6人 ・たのっしーランド(田主丸中央病院)：4人 【企業主導型保育施設】 ・のぞえの森保育園：3人 ・Smilebasket：6人 ・クルメキッズランド：3人 ・天神キッズ保育園：2人※病後児保育のみ実施</p> <p>【実績の評価】 ・H28年度に市南西部、H29年度に市東部で新たに病児保育事業を開始し、一定の地域バランスが整い、実施体制の充実が図られた。 ・令和元年度に2か所、令和2年度に2か所の企業主導型保育施設にて病児保育事業が開始され、定員増となった。</p>																																																																																	
R2年度計画の進捗状況評価	区域5、6では実績が計画を上回り、その他の区域では実績が計画を下回っているが、いずれの区域においてもニーズ量に対応した体制を確保することができた。				市内5か所の病院または診療所に付設された施設及び、市内4か所の企業主導型保育施設において総定員39人（うち2人は病後児対応型）で対応し、計画を上回る体制を確保した。感染症流行等（インフルエンザ、RSウイルス、ノロウイルス等）の時期によっては定員を超える利用希望がある。																																																																																	
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額：69,736千円 予算額：89,625千円				決算額：64,434千円 予算額：67,639千円																																																																																	
R3年度取組内容	在園児の増加に伴う利用者増に対応できるよう、引き続き保育士の確保による実施体制の確保に努める。				感染症流行時期などの利用状況や、キャンセル待ちの状況を踏まえて今後の対応を検討していく。																																																																																	
R3～R6年度量の見込み及び対応策	(単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区域1 (東部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>322 322</td> <td>304 304</td> <td>305 305</td> <td>305 305</td> </tr> <tr> <td>区域2 (北部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>333 333</td> <td>335 335</td> <td>328 328</td> <td>326 326</td> </tr> <tr> <td>区域3 (中央部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>1,126 1,126</td> <td>1,116 1,116</td> <td>1,122 1,122</td> <td>1,109 1,109</td> </tr> <tr> <td>区域4 (中央東部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>519 519</td> <td>514 514</td> <td>512 512</td> <td>508 508</td> </tr> <tr> <td>区域5 (中央南部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>251 251</td> <td>248 248</td> <td>245 245</td> <td>243 243</td> </tr> <tr> <td>区域6 (中央西部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>600 600</td> <td>596 596</td> <td>590 590</td> <td>579 579</td> </tr> <tr> <td>区域7 (南西部)</td> <td>量の見込み 対応策</td> <td>454 454</td> <td>454 454</td> <td>444 444</td> <td>441 441</td> </tr> </tbody> </table>						R3	R4	R5	R6			計画	計画	計画	計画	区域1 (東部)	量の見込み 対応策	322 322	304 304	305 305	305 305	区域2 (北部)	量の見込み 対応策	333 333	335 335	328 328	326 326	区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	1,126 1,126	1,116 1,116	1,122 1,122	1,109 1,109	区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策	519 519	514 514	512 512	508 508	区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策	251 251	248 248	245 245	243 243	区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策	600 600	596 596	590 590	579 579	区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	454 454	454 454	444 444	441 441	(単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>量の見込み</td> <td>利用人数</td> <td>3,417</td> <td>3,394</td> <td>3,353</td> <td>3,319</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>利用人数</td> <td>10,200</td> <td>10,200</td> <td>10,200</td> <td>10,200</td> </tr> </tbody> </table>						R3	R4	R5	R6			計画	計画	計画	計画	量の見込み	利用人数	3,417	3,394	3,353	3,319	対応策	利用人数	10,200	10,200	10,200	10,200
		R3	R4	R5	R6																																																																																	
		計画	計画	計画	計画																																																																																	
区域1 (東部)	量の見込み 対応策	322 322	304 304	305 305	305 305																																																																																	
区域2 (北部)	量の見込み 対応策	333 333	335 335	328 328	326 326																																																																																	
区域3 (中央部)	量の見込み 対応策	1,126 1,126	1,116 1,116	1,122 1,122	1,109 1,109																																																																																	
区域4 (中央東部)	量の見込み 対応策	519 519	514 514	512 512	508 508																																																																																	
区域5 (中央南部)	量の見込み 対応策	251 251	248 248	245 245	243 243																																																																																	
区域6 (中央西部)	量の見込み 対応策	600 600	596 596	590 590	579 579																																																																																	
区域7 (南西部)	量の見込み 対応策	454 454	454 454	444 444	441 441																																																																																	
		R3	R4	R5	R6																																																																																	
		計画	計画	計画	計画																																																																																	
量の見込み	利用人数	3,417	3,394	3,353	3,319																																																																																	
対応策	利用人数	10,200	10,200	10,200	10,200																																																																																	

NO.	11				
事業名	放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)				
市の事業名	学童保育所整備・運営事業				
担当課	子ども政策課				
事業概要	保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生を対象に、学童保育所において、指導員により適切な遊び及び生活の場を提供する。				
設定区域	市内全域				
確保方策の単位	利用者実人数(基準日:各年5月1日)				
R2年度実績	(単位:人)				
		R1	R2		
		実績	計画	実績	
量の見込み	低学年	4,171	4,319	4,137	
	高学年	357	508	389	
	合計	4,528	4,827	4,526	
対応策		4,528	4,140	4,526	
<<参考>>R2年度末定員数:4,022人					
R2年度実施状況及び実績評価	<p>【実施状況】 施設整備により定員拡大を図るため、施設整備を行った。 ・山川校区増設(定員76人増) ・大善寺校区増設(定員80人増) ・善導寺校区増設(定員80人増) 市内35校区で高学年の受入を実施し、389名の児童が入所した。 <<参考>>R1:31校区、357名 教育委員会と学校施設の活用に関する協定書を締結し、新たに定員超過校区である2校区において学校施設を活用した保育を実施するなど(全5校区活用)、学童保育所の保育環境改善を図った。 <<参考>>R1:3校区 指導員確保のため、指導員の処遇改善、複数回の採用などに取り組んだ。 要望の多い、夏休み等長期休業期間中の開所時間の前倒し(8:30→8:00)について、市内21校区において試行的実施を行った。※R3年度本格実施 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う、小学校の臨時休校時には、学童保育所での預かりを継続し、保護者の就労支援に努めた。</p> <p>【実績の評価】 施設整備や学校施設活用による定員増を行うとともに、指導員確保のため基本給の増額や、キャリアアップ手当の導入など処遇改善に取り組みニーズへの対応を図った。</p>				
R2年度計画の進捗状況評価	施設整備や学校施設の活用に取り組むニーズに対応した。 増加するニーズに対応するため、受入施設や指導員の確保が課題となっている。				
令和2年度決算額 令和3年度予算額	決算額: 830,817 千円 予算額: 659,554 千円				
R3年度取組内容	近年増加傾向にある入所ニーズに対応するため、教育委員会と連携し、学校施設の活用をすすめるなど、定員超過の解消、高学年受入拡大を図る。 また、指導員の処遇改善や募集の工夫等について学童保育所連合会と連携し、指導員確保の取組を進める。				
R3~R6年度量の見込み及び対応策	(単位:人)				
		R3	R4	R5	R6
		計画	計画	計画	計画
量の見込み	低学年	4,448	4,551	4,466	4,425
	高学年	531	525	563	543
	合計	4,979	5,076	5,029	4,968
対応策		4,554	4,702	4,782	4,822